２０２６（令和８）年度

神戸市埋蔵文化財センター利用案内

～団体見学・出張体験考古学講座・出張授業・教材貸出・教育普及事業のご案内～

神戸市埋蔵文化財センターって？……１

団体見学のご案内……３

出張体験考古学講座のご案内……８

出張授業・出張講演のご案内……８

出張体験考古学講座の授業指導案……９

出張授業・出張講演の指導案……11

教材貸出のご案内……14

その他小中学生対象の教育普及事業のご案内……16

【連絡先】神戸市埋蔵文化財センター

〒651-2273 神戸市西区糀台６丁目１

西神中央公園内

TEL：078-992-0656　FAX：078-992-5201

kobembc@city.kobe.lg.jp

神戸市埋蔵文化財センター

神戸市埋蔵文化財センターとは？

西神中央公園内の像

神戸市内には市民の皆様に親しまれている五色塚古墳、大歳山遺跡をはじめ、吉田遺跡や元住吉山遺跡のように学術上著名な遺跡が数多くあります。

1960 年代以降の開発ラッシュで発掘調査は増加の一途をたどり、新たに発見された遺跡も年々増加していました。それにともない出土した遺物や調査の記録類も増加し、長らく出土遺物の整理・収蔵・展示を集中的に管理できる施設の建設が待たれていました。そして、1991(平成３)年９月 12 日、西区の西神中央公園内に神戸市埋蔵文化財センターが開館しました。

神戸市埋蔵文化財センターのある西神ニュータウンは、文字通り新しく造られた街です。住宅団地として建設されていく過程で長年にわたって発掘調査が行われ、今日も数多くの遺跡が保存されています。そのような街の一角に建設された埋蔵文化財センターは、神戸市内の発掘調査で出土した多くの出土品を、調査・研究・整理・収蔵・保存・展示する中枢施設です。

収蔵庫の面積が大きい施設ですが展示室もできるだけ広くし、遺跡や出土遺物を通して神戸の歴史を身近に感じ、埋蔵文化財に対してより一層の理解をいただけるよう工夫しています。

神戸市埋蔵文化財センターの施設紹介

アケボノゾウの骨格標本

エントランスホール

アケボノゾウ(アカシゾウ)の骨格標本と、出土した実物の化石がお出迎えします。

常設展示室

昔の人々が使用し、実際に神戸で発見された実物（出土遺物）約 700 点を露出展示しています。ガラス越しではなく間近に見ることができます。また実物大に復元した竪穴住居に入ると、古代にタイムスリップしたようです。

企画展示室

年３回～４回、様々なテーマで企画展示をしています。詳しくは神戸市埋蔵文化財センターホームページの年間スケジュールでご確認ください。

収蔵展示室

周囲がガラス張りになっており、室内に保管された数千点の出土遺物を部屋の外から見られるように工夫しています。区ごとに分けて並べていますので、皆さんの学校の近くにも遺跡がないか探してみてください。

３階では現地での発掘調査終了後、センターに運び込まれた出土遺物の整理作業を、廊下の窓から見学することができます。数多くの遺物から、なぞが解明される瞬間に出会えるかもしれません。

特別収蔵庫

温度・湿度管理が必要な木製品などが収蔵されています。ガラス窓を通してご覧いただけます。

遺物整理室

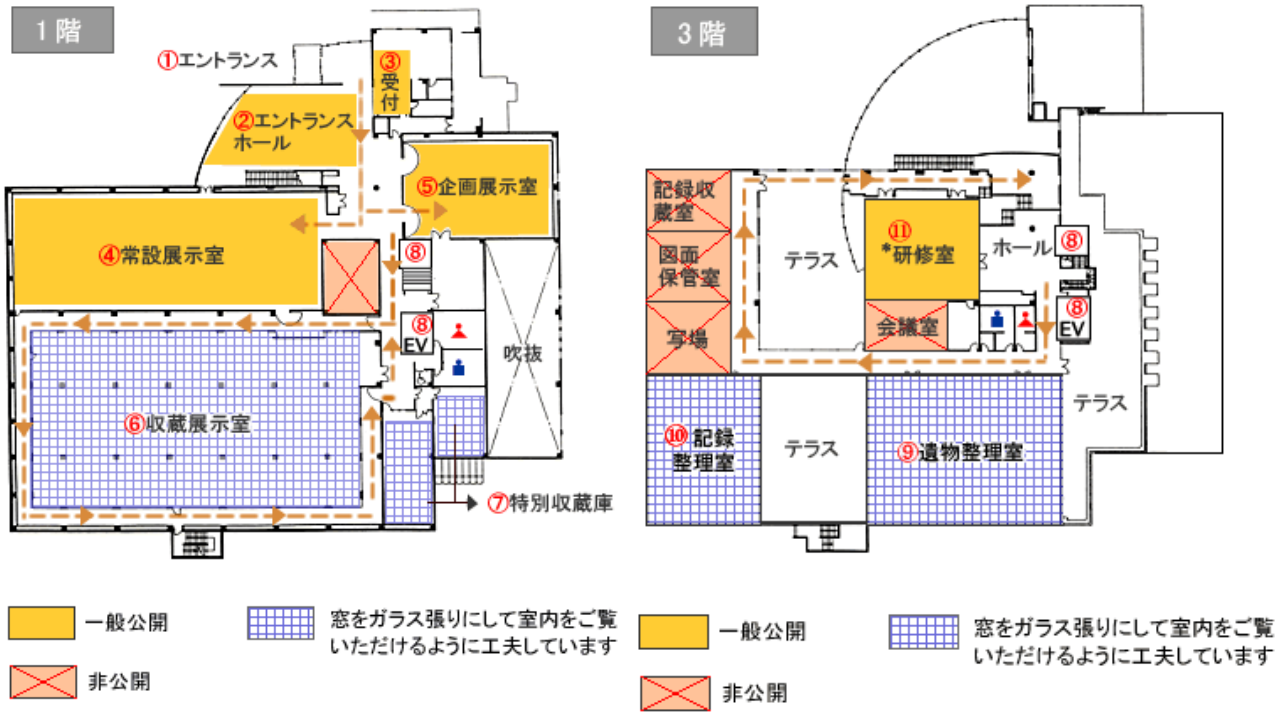
ガラス窓から整理員が遺物を復元している様子をご覧いただけます。

記録整理室

窓をガラス張りにし、職員が遺物の記録や報告書を作っている様子をご覧いただけます。

研修室

体験講座や講演会などが行われるときに使用します。



※地階と２階は非公開の収蔵庫や処理室となっています

団体見学のご案内

神戸市埋蔵文化財センターの最寄り駅は神戸市営地下鉄西神中央駅です。駅の南方にある西神中央公園の中にあります。改札を出て徒歩約８分で到着します。

休館日は原則として月曜日と年末年始ですが、団体見学の多い春季は臨時開館日を設けたり、資料整理や建物のメインテナンスのための臨時休館日を設けたりしております。詳しくはホームページ（下記アドレス）の開館日一覧をご確認くださいますよう、よろしくお願いいたします。

西神中央駅からの道筋

http://www.city.kobe.lg.jp/culture/culture/institution/center/index.html

開館時間は午前 10 時～午後５時（入館は午後４時 30 分まで）ですが、団体見学で 10 時以前の入館を希望される場合、開館時間を早めることもできますのでご相談ください。

見学日の２週間前までにお申し込みください。また４～６月は見学希望が集中すると予想されますので、お早めにご予約ください。

団体見学の前には事前の下見をお願いいたします。

団体見学での体験メニューについて

歴史を楽しく学習していただけるよう、古代の生活が追体験できる体験メニューもご用意しています。団体見学の際にも利用できます。また学年にあわせた対応もいたしますのでご相談ください。詳しくは体験メニュー一覧表をご覧ください。

団体見学での駐車場について

一般見学者の方のための駐車場はありません。お車でご来館の際には、西神中央駅周辺の有料駐車場をご利用ください。ただし学校団体・グループ見学等の団体見学時に限り、業務用駐車場（**大型バスも駐車できます**）をご利用いただけます。**事前に予約が必要です**。なお駐車スペースに限りがあるため、予約が多い時にはご利用いただけない場合がありますので、あらかじめご了承ください。また身障者用（車椅子専用）駐車場はありませんが、業務用駐車場をご利用いただくことで対応していますので、事前にご連絡をお願いいたします。

体験メニュー一覧表

オリエンテーリング（西神中央公園内で行います。）

講座名	時間	費用	内容
歴史と樹木の学習オリエンテーリング	15分 30分 45分	無料	神戸市埋蔵文化財センターがある西神中央公園は約16haもあり、およそ3,500本の樹木が植えられています。その中から古代人の生活に深い関わりのある木を巡り、歴史と樹木に対する興味と関心を高めていただけます。

体験講座（２週間前までにお申し込みください。）

講座名	時間	費用	内容
土器づくり	約90分	400円 （１人）	焼かずに固まる粘土で土器を作ります。
勾玉づくり	90分	300円 （１人）	軟らかい石を削り、磨いて作ります。
古代衣装試着体験	10～15分	無料	復元した古代衣装の貫頭衣などを試着します。
火おこし体験	30分	無料	火おこし器を使って、実際に火をおこします。

※オリエンテーリングの用紙見本は電子メールでお送りいたします。必要な人数分をコピーしてお使いください。

※体験講座は神戸市埋蔵文化財センター開催の行事と重なる場合はお受けできません。また準備等の都合によってはご希望の日時にお受けできない場合があります。あらかじめご了承ください。

※体験講座の材料と使用する道具は神戸市埋蔵文化財センターで準備します。

※有料の体験講座メニューは、人数分の材料費を後日請求いたします。

団体見学のお申し込み

お申し込みは、まず電話で見学希望日を調整し、その上で「**団体見学申込書**」をFAXで送信してください（FAX：078-992-5201）。神戸市立の小学校・中学校は、庁内メールもご利用ください。別紙の「**団体見学申込書**」（神戸市埋蔵文化財センターホームページからダウンロード可）をご利用ください。

令和　　年　　月　　日

神戸市埋蔵文化財センター　宛

※註1 学 校 / 一 般　団　体　見　学　申　込　書

（団体名）　　年生

（代表者名）

（所在地）〒

（TEL）

（FAX）

（引率責任者名）

次のとおり、団体見学を申し込みます。

見学日 (※註2)	令和　　年　　月　　日（　　）	見学人数	名（内、引率者　　名）
館内見学時間	時　　分 ～　　時　　分		
昼食	1. 持参　昼食時間（　　時　　分 ～　　時　　分）　2. なし		
雨天時	1. 実施　2. 中止　3. 延期 ⇒　　年　　月　　日（　　）		
交通機関	1. 地下鉄　2. 徒歩　3. 貸切バス（　　台）　4. その他（　　）		
見学にあたって、ご希望等があればお書きください。 例）古代の道具に使われた樹木オリエンテーリングに参加する。			

お申込先：〒651-2273　神戸市西区糀台６丁目１番地　西神中央公園内
神戸市埋蔵文化財センター
電話：078-992-0656　FAX：078-992-5201

（※註1）学校または一般（学校団体以外の団体）を丸で囲んでください。

（※註2）見学日時につきましては、事前に電話またはFAXでご予約をお願いいたします。

見学日時が決定しましたら、本状をFAXで上記まで送信してください。

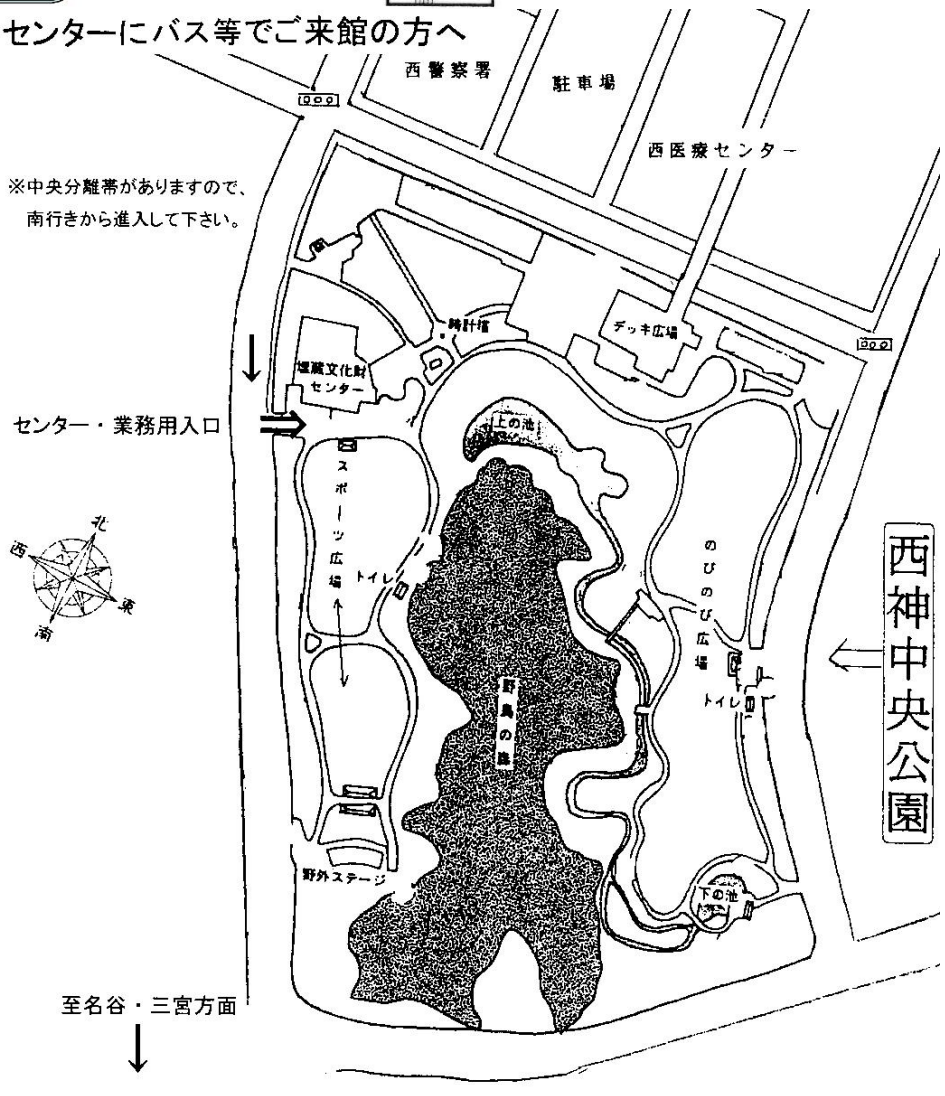
3階をご見学される方へ

館内トイレのご案内

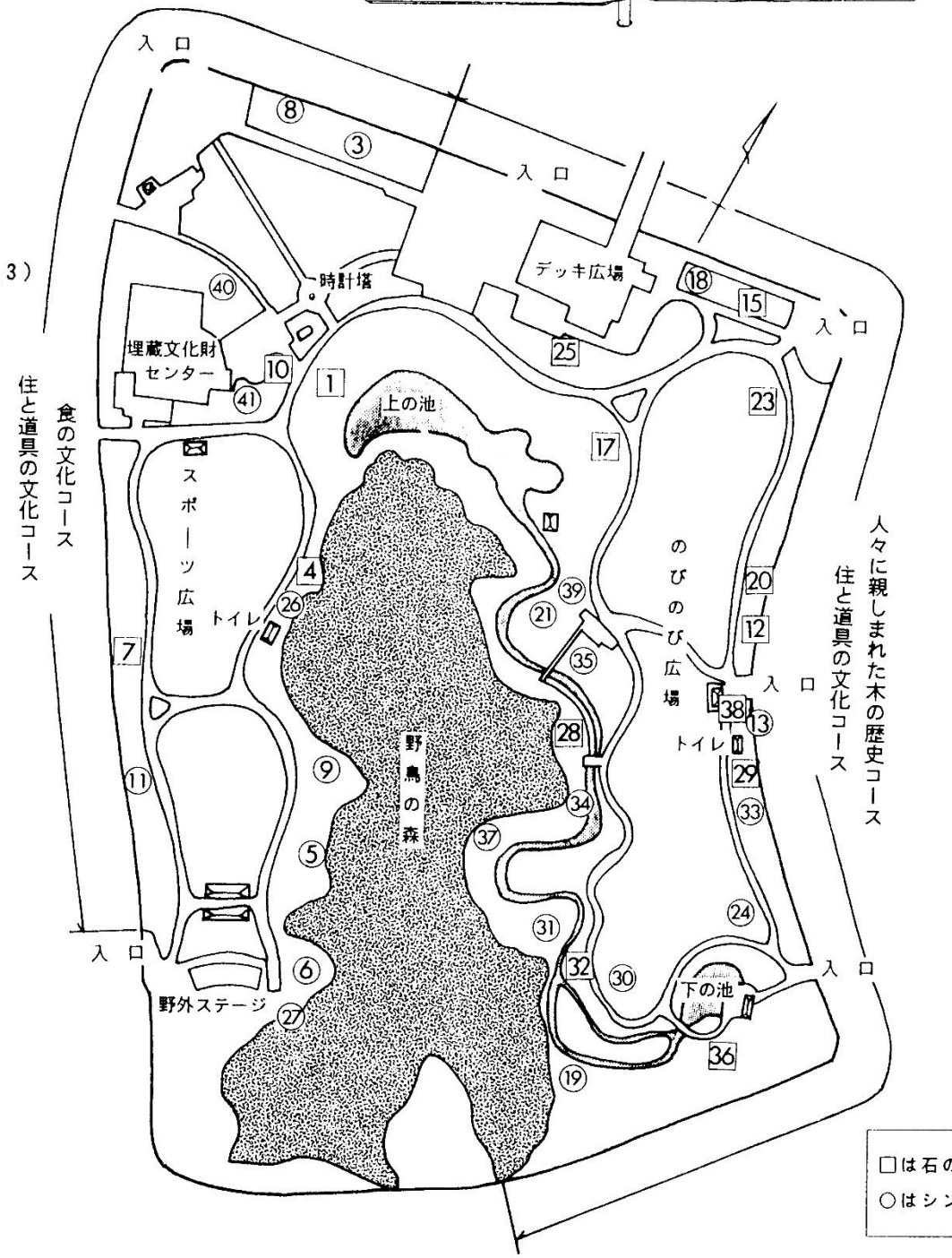
1 階
- 身障者用 1 台(洋式 1)
- 男子用 3 台(洋式 1・和式 2)
- 女子用 5 台(洋式 3・和式 2)

3 階
- 男子用 2 台(洋式 1・和式 1)
- 女子用 2 台(洋式 1・和式 1)

センターにバス等でご来館の方へ



オリエンテーリング案内図



食の文化コース

番号	木の名まえ	チェック欄
手を加えずに食べていたもの（No.1）		
1	ヤマモモ	○
③		
火をとおすと食べられるもの（No.2）		
4		
⑤		
⑥		
渋み（あく）をとると食べられるもの（No.3）		
7		
⑧		
⑨		
薬や洗剤になるもの（No.4）		
10		
⑪		

住と道具の文化コース

番号	木の名まえ	チェック欄
燃える木「発火具」「炭材」（No.5）		
12		
⑬		
狩り・いくさに使う木「弓矢」（No.6）		
15		
田を耕す道具「農具」（No.7）		
17		
⑱		
⑲		
斧の柄に使う木「工具」（No.8）		
20		
㉑		

住と道具の文化コース

番号	木の名まえ	チェック欄
脱穀の道具「農具」（No.9）		
23		
㉔		
台所・食器に使う木「くり物」「ひき物」「曲げ物」（No.10）		
25		
㉖		
㉗		
ひつぎに使う木「木棺」（No.11）		
28		
紙になる木・紙にかわる木「木簡」（No.12）		
29	（標石のみ）	
㉚		
㉛		
家を造る木「建築材」（No.13）		
32		
㉝		
㉞		
㉟		
丸木舟を造る木「丸木舟」（No.14）		
36	（標石のみ）	
㊲		

歴史人コース

番号	木の名まえ	チェック欄
四季に親しむ（No.15）		
38		
㊴		
㊵		
㊶		

□は石のプレートで、解説のあるポイント
○はシンボルマークのついたプレート表示のポイント

出張体験考古学講座のご案内

古代の人は何を考え、どのような工夫を凝らし、そのモノを作ったのでしょう。古代人がモノを作った過程を実体験することで、そのモノ（遺物）に秘められた謎が解けるかもしれません。学芸員が解説と指導に学校へ出張いたします。

４～６月は出張授業、団体見学が集中すると予想されますので、ご要望にお応えできない場合もあります。

講座名	時間	費用	内容
土器づくり	90分	400円（１人）	焼かずに固まる粘土で土器を作ります。 ２週間前までにお申し込みください。
勾玉づくり	90分	300円（１人）	軟らかい石を削り、磨いて作ります。 ２週間前までにお申し込みください。

※材料と使用する道具は神戸市埋蔵文化財センターで用意いたします。
※人数分の材料費を後日請求いたします。
※野焼きで実際に土器を焼く出張体験考古学講座も開催しています。その場合、野焼き専用の粘土を別途購入していただく必要があります。また土器の乾燥後、野焼き場所と授業時間、燃料の確保が必要になります。詳細はご相談ください。
※指導案を例示しますが、オプションで古代衣装試着・火おこし体験を追加することも可能です。ご相談ください

出張授業のご案内

学校の郷土学習などで地域に埋もれた歴史資料の紹介をはじめ、最新の発掘調査成果によって解明された各地域の歴史を学芸員が授業いたします。授業の詳しい内容や、開催時期など事前に打ち合わせをお願いいたします。なお４～６月は出張体験考古学講座や団体見学が集中すると予想されますので、ご要望にお応えできない場合もあります。

※指導案を２案例示しますが、実際の内容は相談に応じます。オプションで古代衣装試着・火おこし体験を追加することも可能です。

「**出張体験考古学講座・出張授業・出張講演申込書**」（ホームページからダウンロード可）に希望される講座名と希望日時（第１希望日から第３希望日まで）をご記入いただき、**FAXにてお申し込みください。**

休館日には申込の受付・お問い合わせはできませんのでご注意ください。詳しくはホームページの開館日一覧をご確認くださいますよう、よろしくお願いいたします。

出張体験考古学講座　指導案　土器づくり

１．ねらい

・歴史学習で、実際に各自が粘土から土器を作ることで関心・意欲を高める。
・製作を通して古代の人々の暮らしを実感し、生活上の知恵や工夫を学ぶ。

２．準備物

・埋 文 Ｃ　土器の見本・文様の道具・粘土
・学　　校　長机数脚・土器乾燥場所
・児童生徒　設計図・粘土板・雑巾・水入れ・厚紙（葉書大）・新聞紙・タオル・汚れてもよい服装

３．授業の流れ

校時	学習内容	児童・生徒の学習活動	指導者の支援
２	全体学習		挨拶・講師紹介・日程説明
	土器について	土器とは何かを知る 土器の作り方を知る	土器とは何か、どうやって作ったか説明
	土器の底作り	構想図を基に土器作りをする 	粘土の接合方法の説明
	粘土の積み重ね		
長休み	制作継続も可		
３			
	文様描き込み	文様の種類や描き方を知る 	文様の種類や意味を説明
	土器の移動	完成した土器をゆっくりと乾燥場所へ運ぶ	

出張体験考古学講座　指導案　勾玉づくり

１．ねらい

・歴史学習で、実際に各自が石から勾玉を作ることで関心・意欲を高める。

・製作を通して古代の人々の能力を実感し、高い技術力と工夫を学ぶ。

２．準備物

・埋 文 Ｃ　勾玉の見本・ヤスリ一式・勾玉用石材・キリ・穴あけ用補助具

・学　　校　水入りバケツ・勾玉制作場所（白い石の粉で汚れても良い場所）

・児童生徒　鉛筆・首にかける細いひも（キリであけた穴に通る細さ）・タオル・汚れてもよい服装

３．授業の流れ

校時	学習内容	児童・生徒の学習活動	指導者の支援
２	全体学習 勾玉について 勾玉のデザイン 孔を開ける 金属ヤスリで削る	 勾玉とは何かを知る 勾玉の作り方を知る 自分オリジナルのデザインをし、勾玉作りをする 	挨拶・講師紹介・日程説明 勾玉とは何か、どうやって作ったか説明できるだけ大きく作るように解説 石の持ち方説明
長休み	制作継続も可		
３	仕上げ削り ペーパーで水磨き ひも通し	ヤスリの使い分けを学ぶ 徐々にきれいになる様子を知る 完成するまでの時間を振り返る	ヤスリの用途の説明

出張授業　指導案　縄文時代と弥生時代（時代については相談に応じます）

１．ねらい

・歴史学習で、遺跡から出土した本物の土器等を観察して関心・意欲を高める。

・古代の人々の暮らしを想像し、時代の移り変わりや人々の暮らしを学ぶ。

２．準備物

・埋 文 Ｃ　本物の土器や石器等

・学　　校　長机数脚

・児童生徒　筆記用具・ノート（・発表用紙等、要相談）

３．授業の流れ

過程	時間	学習内容	児童・生徒の学習活動	指導者の支援
導入	０	時代とは何か	時代の意味を聞く 時代の名前の理由を知る	現代までの時代名の解説
展開	５	縄文時代について	縄文人の生活を知ってイメージする 縄文人の知恵を知る	縄文時代の長さ・食糧獲得の方法を解説
	10	弥生時代について	弥生人の生活を知ってイメージする 弥生人の知恵を知る 	食糧獲得の方法・貧富の差の発生を解説
	15	実際に本物の土器や石器を手にする	本物の土器の重さ・肌触り、石器の重さ・鋭さを体験し、観察する	どの部分に注意して触るか、観察するかを示唆し、着目させる
	30	発表と感想	（各班の代表が）気が付いたことや想像と違ったことを発表する	発表内容に対して補足
まとめ	40	現代の生活との違い	現代と異なる点を知ると同時に同じ点も認識する 	人々の生活の普遍性を解説
	45			

出張授業　指導案　〇〇小学校周辺の歴史

１．ねらい

・歴史学習で、自分達の周囲にどんな歴史があったのか学び、関心を持つ。

・身近な歴史を知ることによって地域への愛着を高め、誇りを持つ。

２．準備物

・埋 文 Ｃ　土器や石器等

・学　　校　長机数脚

・児童生徒　筆記用具・ノート（・発表用紙等、要相談）

３．授業の流れ

過程	時間	学習内容	児童・生徒の学習活動	指導者の支援
導入	0	地域の遺跡等について	周辺の遺跡等の名前や時代を知る	著名な遺跡等や発掘調査事例を紹介
展開	5	遺跡等の詳細	遺跡等の出土遺物を知り、目にする	遺跡がそこに営まれた理由を解説
	10	遺跡等が営まれた時代背景	遺跡がそこに営まれた理由を知る	理由なしに遺跡は営まれないことを解説
	15	実際に本物の土器や石器を手にする	本物の土器の重さ･肌触り、石器の重さ･鋭さを体験し、観察する	どの部分に注意して触るか、観察するかを示唆し、着目させる
	30	発表と感想	（各班の代表が）気が付いたことや想像と違ったことを発表する	発表内容に対して補足
まとめ	40	地域の特徴や独自の歴史の発見	自分の生活している範囲内にあった、知らなかった歴史を発見する	地域の独自の歴史を尊重し、誇りを持てるように誘導
	45			

令和　　年　　月　　日

神戸市埋蔵文化財センター　宛

出張体験考古学講座・出張授業・出張講演　申込書

（学校名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　（学年）＿＿＿＿年生

（参加者数）＿＿＿＿＿＿名　（内、先生＿＿＿＿名）

（ご担当者名）＿＿＿＿＿＿＿＿　email:＿＿＿＿＿＿＿＿

（TEL）＿＿＿＿＿＿＿＿

（FAX）＿＿＿＿＿＿＿＿

出張体験考古学講座　1．土器づくり　2．勾玉づくり　3．その他（　　）

講座希望日時　第1希望日　令和　年　月　日　：　～　：

第2希望日　令和　年　月　日　：　～　：

第3希望日　令和　年　月　日　：　～　：

実施予定場所（教室名など）＿＿＿＿＿＿＿＿

出張授業・講演　1．授業　2．講演

希望日時　第1希望日　令和　年　月　日　：　～　：

第2希望日　令和　年　月　日　：　～　：

第3希望日　令和　年　月　日　：　～　：

実施予定場所（教室名など）＿＿＿＿＿＿＿＿

階数とエレベーターの有無＿＿＿＿階　エレベーター　有　・　無

※講座は、床が汚れる可能性があります。体育館などを使用される場合は、新聞紙を敷くなど養生が必要です。

※校庭などの屋外を予定される場合、日陰になる場所を確保し、雨天時はどのように対処するか考慮してください。

この用紙をFAXしてください。　　FAX番号　078-992-5201

メールなどによる原紙の送付は必要ありません。お問い合わせは 078-992-0656まで。

教材貸出のご案内

神戸市埋蔵文化財センターの催しや体験講座などで使用している体験資料を、古代の体験ができる教材資料として貸し出しいたします。ただし神戸市埋蔵文化財センターでの催しや体験講座などで使用しない期間を対象としています。また数量に限りがありますので、お問い合わせください。取り扱い方法はお渡しする際に説明いたします。

火おこしセット

木と木の摩擦により火を起こすものです。舞錐（まいぎり）と火切臼（ひきりうす）を使用します。平らな所で、風があまり来ない場所で使用してください。

火おこしセット

貫頭衣

古代の服と考えられている貫頭衣を着てみませんか？完成品を見本に、自分たちでオリジナル貫頭衣を作成するのも楽しいです。材料は自分たちで用意してください。大人から子供まで各種サイズがあります。

貫頭衣

編布（あんぎん）台

古代の編み方で、ストラップや付箋（ふせん）、腕飾りなどが作れます。編布台と糸巻き錘（おもり）がセットになっていますが、糸は自分たちで用意してください。

編布（あんぎん）台

教材利用許可の申請方法については、電話で教材資料の空き状況を確認した上で、**「教材利用許可申請書」**（ホームページからダウンロード可）を神戸市埋蔵文化財センターに提出してください。

教 材 利 用 許 可 申 請 書

令和　　年　　月　　日

神戸市埋蔵文化財センター　宛

住　所
申請者　団体名
代表者
電　話
Email

下記のとおり、神戸市所蔵資料を教材として利用したいので、許可してくださるよう申請します。

	品　名	点　数	備　考
教材利用の品目			
		計	

利用目的	
利用区分	(1) 体験グッズ　(2) 考古資料　(3) 写真資料　(4) ビデオテープ (5) その他〔　　〕
利用責任者	
利用日時	令和　年　月　日　時　分から 令和　年　月　日　時　分まで

上記のとおり許可してよろしいか

起案日　令和　　年　　月　　日
貸出責任者〔　　〕
決裁日　令和　　年　　月　　日

課長	係長	担　当

その他小中学生対象の教育普及事業のご案内

体験！考古学講座（ガラス玉づくり、火おこし器づくり、古代の鏡づくり、
銅鐸づくり、古代の編み機を作ってコースターづくり、
古代の染物づくり、茅葺職人さんと竪穴住居づくり、
縄文土器づくり）

ボランティアさんと古代体験しよう！（土器・勾玉づくり）

夏休み期間中を中心に、小学４年生～中学生を主な対象とした講座を開催しています。授業での学習内容を深めるようなプログラムになるよう工夫しています（講座は大人のみでも参加できます。）

詳しくは神戸市埋蔵文化財センターホームページの年間スケジュールをご確認ください。

企画展示のご案内

埋蔵文化財センターでは年３～４回の企画展示を開催しています。展示内容は多岐にわたりますが､本物の資料を見ることで歴史学習に大きく役立てられます。

2026(令和８)年度の企画展示のテーマと内容､会期の予定は以下の通りです。

春季企画展示「五色塚古墳誕生！」

神戸における古墳の誕生から、県下最大の古墳、五色塚古墳築造に至るまでの古墳時代前半にスポットを当て、出土資料をもとに考えます。

2026（令和８）年４月 18 日（土）～６月 21 日（日）

秋季企画展示「神戸の近代を掘る」

1868 年の開港後、さまざまな外国文化を取り入れながら国際港湾都市として発展してきた神戸。近代都市神戸のあゆみを地下に埋もれた痕跡から探ります。

2026（令和８）年９月 19 日（土）～11 月 23 日（日）

冬季企画展「神戸・うつりかわる町とくらし～昭和レトロと平成ポップ～」

生活道具の変化をもとに､「昭和・平成」の神戸の町の移り変わりを追いかけます。ちょっとむかしの「神戸」を見つけてみませんか。

2027（令和９）年１月 16 日（土）～３月７日（日）